

#### 《湯之谷工芸利用者さんの作品です》

利用者さんが描いた七福神です。 湯之谷工芸で販売しているオリジナルトイレット ペーパーの巻き紙にも使用しています。 皆さまに福がたくさんありますように!!



# くさらえ

#### 第 123 号

2019年1月25日

#### 社会福祉法人 魚沼更生福祉会

TEL (025) 793-7590 FAX (025) 793-7595 E-mail: uonumakousei@ar.wakwak.com http://www.uonumakousei.com/

とが くない)接客」を強調されて で何気ない どの接客の基本的スキ てなしの心構え」と「身だし 演 Aさんを講師に招き、 ストランに就職した卒業生 ビス学習に取り組んだこ あります。それは 年前に高等部の授業で Aさんの話の中で 言葉遣い、 しながら学ぶも (押し付け 立ち居 表情、 振る がまし 態度 自 おも で

#### 接客と支援と教育と

県立小出特別支援学校 進路指導主事 田野辺 智光



かに「さあ、おもてなししますよ! 私が担当です。スゴケなしです」なんていう接客をされたら、なんてうっとうしい…。

13

たことが印象的でした。

確

うに「こうすればこうなるテ Ŕ とが少なくないのではない ら大きなお世話! というこ た。これはまさに「支援」と ます。そこでふと思いまし のです。「さあ、 あることが大事なのだと思う か・・・と。私たちが実践し地 される当事者にとってみた 同じことではないか! 支援 伸べる・・・ その加減がプロ 必要なだけスーっと手を差し り、 に広めようとしている支援 せる技なんだろうなと思い 放っておくわけでなく、 自然さや何気なさの中に 私が担当です。こうすれ ほらできるでしょ」のよ 気配り、 必要なときに 支援します 目  $\mathcal{O}$ 

ものです。

小学部、 と思います。 そう考えると「教育」ってと 人の姿は、その人自身が受け 姿が教育や支援の成果なのだ 積み重ねにより大人になった るというように、長い時間の きた経験が卒業後に発揮され そんな急に成果が上がるもの 間 成 ても大事で、とても恐ろしい てきた教育の結果なのです。 み重ねて、 ではありません。 クニック的発想」で短絡的 違 果を支援と思っていたら大 い! 教育や子育てって 中学部、 くり返し学習して つまり私たち大 高等部と積 幼少期から

#### 六 花 園

# 六花園祭実行委員長

荒井

達也

様と先生との共作芸術展示の コーナーを設けたり、 用者さんも共に活躍しました。 のみなさまだけではなく、 して、設営や販売などに地域 ともに、つなぐ、をテーマと 年は地域への感謝を伝えると 花園祭を開催致しました。今 度も魚沼市中央公民館にて六 なさまのご協力のもと、 例えば特別支援学校の生徒 去る九月二十九日 (土)、 来場さ 本年 利 Z



ご来場いただきありがとうございました

く存じます。

ありがとうござ

いました。

引き続きご協力をお願いしたる六花園祭となりますよう、

て更にたくさんの笑顔が溢れ参加をいただけるよう、そし



手話ミュージックで 館内も大盛り上がり

れた地域のみなさまと利用者さん合作で主会場に「思いやりの樹」という大樹を創作したりしました。またステージではしました。またステージではよさこいや太鼓、ブラスバンドなど、地域で活動されている者さんも手話ミュージックで会場を盛り上げるなど、例年に増して活発に交流が出来まに増して活発に交流が出来ました。冷たい雨の中でしたが、みなさまの素敵な笑顔をたくさん見ることが出来ました。

来年度はまた更に多くのご

#### かけ は

# 日々の成長を感じながら

### 児童発達支援管理責任者 櫻井 弘美

日子どもたちの「ただい の元気な声から放課後等 ビスじゃんぷは始ま

込むようにしています。 己決定を行う機会を作り、 ながら、 の中にイベント性を盛り込み ように、 が れを支援するプロセスも組み います。 楽しみながら、 じゃんぷでは、 サービスを提供して また、自己選択や自 トレーニングできる 毎日の活動メニュー 子どもたち 色々な事に そ

があ まで買い物に出かけています。 木曜日に「買い物に行こう」 活動 ŋ 更に長期休みには、 代金の支払いを勉強した ながらおやつを選んだ て買い物を行っていま メニューの中には、 近くにあるコンビニ 交通マナーを確認し

> 幅も広げるようにしていま行くなど地域の中での活動の 体験として喫茶ウインド す。どれも子どもたちには大 (気のメニューです。 図書館に本を借りに

とつながっていることを実感 している毎日です。 ながるような支援を繰り返す たちに達成感を味わってもら 色々な体験を通し、 達成感が自信と笑顔につ 子どもたちの成長へ 子ども



-キセットを頼みました

\_\_ お釣りもちゃんともらいました

### 日帰り旅行

堀

之

内 П

芸

### 生活支援員 井口 祥子

ても楽しみにしている行事の 新潟市にある ^いくとぴあ食 一つで、当日は運よく天候に 日帰り旅行は、皆さんがと 十月十日に、日帰り旅行で へ行ってきました。

ワクワクした気持ちでいっぱ れない会話が聞かれ、 み。」などバスの中で待ちき かな。」「お昼ごはんが あり、「どんな動物がいるの 動物ふれあいセンター ラキラガーデン、マーケット、 ~いくとぴあ食花<br/>~にはキ の様子でした。 皆さん -などが ※楽し



「お刺身定食おいしかったよ。」

画

したいと思います。

と思っていただける旅行を企

来年度も皆さんから楽し

います。 どお土産がたくさんあり、 していました。 さんそれぞれのお土産を購入 マーケットでは、 野菜、 美味しいお菓子な 新潟特産

に日帰り旅行も終わってしま くことができました。 かったよ。」「また旅行に行き いました。皆さんから しまうもので、 楽しい時間はすぐに過ぎて ね。」とうれしい あっという間 声を聞 |楽し

かわい~

くさん。 着くと可 にうさぎ、 い動物がた 目 的 地

ルパカの大きさには皆さんも そしてアル パカも。 T

とてもいい写真がとれたと思 ックに記念写真を一枚撮影。

ができました。

恵まれ、

暖かい中、

行くこと

畑が広がっており、

お花をバ

ね。」と声が出ていました。 驚きを隠せず思わず「大きい

動物の他にもきれいなお花

### 湯之谷工 芸

# 泊旅行でリフレッシュ!

生活支援員

五十嵐 亜耶

ころを見学したり、お話を聞 研修になりました。 いて質問したりと学びの多い れを癒す場でもあります。 修です。作業されていると 事の一つであり、日頃の疲 泊旅行は楽しみにしている っている皆さんにとって、 まず初めは三喜商事さんで 月の秋晴れの中、 普段作業を一生懸命頑 泊旅行に行って来まし

を癒しました。 べ、温泉に入り、 モードに! バスの中はカラオ いしいご飯をお腹いっぱい食 だくさんでした。旅館ではお 然科学館では、ロボットと会 練習も兼ねています。県立自 カラオケ大会に向けての発声 ケで盛り上がります。宴会の 話したり、 研修も終わりいよいよ旅行 新たな発見や驚きが盛り 実際に体験すること 災害を疑似体験し なんといって 日頃の疲れ

**トド!** 

踊らんかい?

時もハサミを使って丁寧に収 姿は真剣そのもの。収穫する 方のお話を聞きながら、 味覚ブドウ狩り。スタッフの グレープガーデンでは、秋の も思い出のおすそ分けです♪ 分だけでなく、家族・仲間に さんの前で踊りきりました☆ もありましたが・・笑顔で皆 は四回踊るというハプニング 露しました。余興のダンスで お土産を選びました。自分の では、イルカショーを見たり、 な歌声・ギター演奏・余興を披 も旅行のメインは宴会! 二日目のマリンピア日本海 選ぶ

張っていきたいと思います 間でした。この思い出を力に たが、とても濃く、 て、これからも作業を頑 あっという間の二日間で 楽しい時

穫しました。

# ひろかみ工芸

### 家族会との

開催しました。 ティアセンターをお借りして 合同の忘年会を、小出ボラン ひろかみ工芸では家族会と

まります。 しみにしているカラオケが始 のもそこそこに、 りのけんちん汁に箸をつける 目の前に並ぶお料理や手作 みんなが楽

生活支援員 大平 由利江 合同忘年会



お料理を前にピース!



歌って踊って楽しい1日でした

体となって楽しむことができ りすることができて会場が一 りなので口ずさんだり踊った み んなが知っている歌ば か

ント ご自宅とは違った様子を見て 度も企画したいと思います。 ろんなお話ができる会を来年 機会にもなっています。 での様子をお伝えする大切な 宅での様子を伺ったり、工芸 いただいたり、 お料理やカラオケ、プレ 合同忘年会は、ご家族から 抽選会を楽しみながら 私たちがご自 ゼ

### またたびの家

景品を用意していただき、

自

わ

か

あ 力

社

# クリスマス、望、年会

# 酒井 千恵美

会の始まりです。 を過ごした後、 マス望年会を行いました。 人浴やカラオケで自由な時 十二月「またたびの家」 神湯温泉倶楽部でクリス お待ちかねの 間 で

ビンゴゲームでは皆さんから しく召し上がっていました。 ました。驚くほどのボリュー ムがあり、皆さんとても美味 ームを沢山企画しました。 今年度の望年会は、楽しい 昼食に神湯御膳をいただき



ボリューム満点!

張りましたが、残念ながら負 分の好きな景品を選んですご く盛り上がりました。 しり相撲では大平所長も頑

ポップサーカスに行ってきました

目標工賃達成指導員

勝又

昌樹

けてしまいました。



大平所長がぶっ飛んだぁ~

どんな事が始まるのかワクワ み、入場して開演を待つ間も、 会場に近づき期待に胸が膨ら 潟公演を観覧してきました。

すように… 楽しみに、 また次のクリスマス望年会を を過ごすことができました。 ころ ぱ い笑って楽し 良い一年になりま い時間

#### 言

になるといいですね。 と思います。 びの家」では「望年会」とし たい…と、それから「またたたくない…望みのある年にし 者の方から、この一年を忘れ と言います。それはある利用 年会」とは言わず ています。 またたびの家」では、 とても良い言葉だ 皆さんの望む年 「望年会\_

> 登場し笑いを誘っていましれつつ、演目の間にピエロが流のパフォーマンスに圧倒さジョン・空中ブランコ等の一 た。 それぞれ楽しんでいました。 購入する方、写真を撮る方、 ていました。 クしながら利用者の方と待 ジャグリングやイリュ 帰りには売店でお土産を 参加した方からサー

も暑い時期 日でした。 でしたが した。とて 告がありま 皆さんに報 かった事を

# 泊研修旅行に行ってきました

#### 生活支援員 須藤 郁弥

きました。 月末に研修旅行に行って

ました。店内は広々としておン」へ行き、昼食をいただき 内にある「カフェ・ア・一日目は上越市福祉プ り、ゆったりと過ごすことが できました。 福祉プラザ ポア

七月末にポップサーカス新



「カフェ・ア・ポアン」 で美味しくいただきま した

年度も楽 うです。 行き、 していたよ さんも満足 とメンバー しかった」 では「美味 ン」をいただきました。 まとラーメン」と「わんたんメ え等ためになるお話を聞かせ の大切さや仕事に対する心 後ジェラートを食べ、バスの ていただきました。評判の ト工房「WITHドリーム」 |日目は製麺工房・ジェラー 施設長から身だしなみ へのその

カスの様子

楽し

これが評判の 「とまとラー メン」(左)と「わんたんメ ン」(右)

### 社会福祉施設整備費助湯県共同募金会 成

整備しました。 7 いました。 いただきます。 か らの助成金で、 花 園では新潟県共同募金 有効に活用させ ありがとうご 軽自動車を 会

整備しました。団様からの助成

有効に活用させ

除雪機を

ありがとうご

ざいました。 ていただきます。



整備した軽自動車

### 真柄福祉 施設整備助成事業一財団

備品等·

安全に過すことができます。 改修しました。段差が解消され、らのご寄附でデイルームの床を 5 がとうございました。 の助成金と六花園保護者様か 花 園では真柄福祉財 団 様

> 贈 様金

いただきました。

あり

がとう

ダーとしての役割につ

いてご講

員としての役割やチームリー |永典明氏を講師に、チームの新潟青陵大学短期大学部 教授

土永典明氏を講師に、

リーダーシップと問題解決について

いら石油ファンヒーターを寄会様を通じ、株式会社コロナわかあゆ社では新潟県共同募

物品助成事業

こざいました。



改修後のデイルーム

冬場の作業室で活用させて いただきます

## 新潟県共同募金会

積雪時での活躍が期待されます

### 真柄福祉財 備品等·施設整備助成事業具柄福祉財団

### 様からの助成金で、除雪機またたびの家では真柄福祉 財

# ストレス対応のセルフケアについて

九日と五月十五日の二度に渡り、長の稲月 原氏を講師に、五月医療法人魚野会 ほんだ病院 院 新型うつ病について学びました。 従来のうつ病や近年増加している 五月院院院



# 義いただきまし

平成30年11月16日 於: 魚沼市小出ボランティアセンター

を胸に新たな一歩を踏み出していき

つの節目を迎え、感謝の気持ち

いと思います。

平成30年5月9日 於: 魚沼市中央公民館中ホール

#### 編 集 後 12

ものがあります。 つながり、出会いを思うと感慨深 くさぶえを通じ、いろいろな方との 最後の発行となります。第一号から 今年の五月には平成から新1 今回のくさぶえ百二十三号は平成 元号



平成30年12月3日 於:魚沼市中央公民館中ホール

### 社会情勢と障害者福祉の動 向

法人職員研修会を実施しました

域生活拠点等の整備、 生活できるための地域づくりや地 を講師に迎え、障害者が主体的に 会などご講義をいただきました。 部社会福祉学科 教授 新潟医療福祉大学社会福祉学 地域共生社 渡邉敏文氏

6